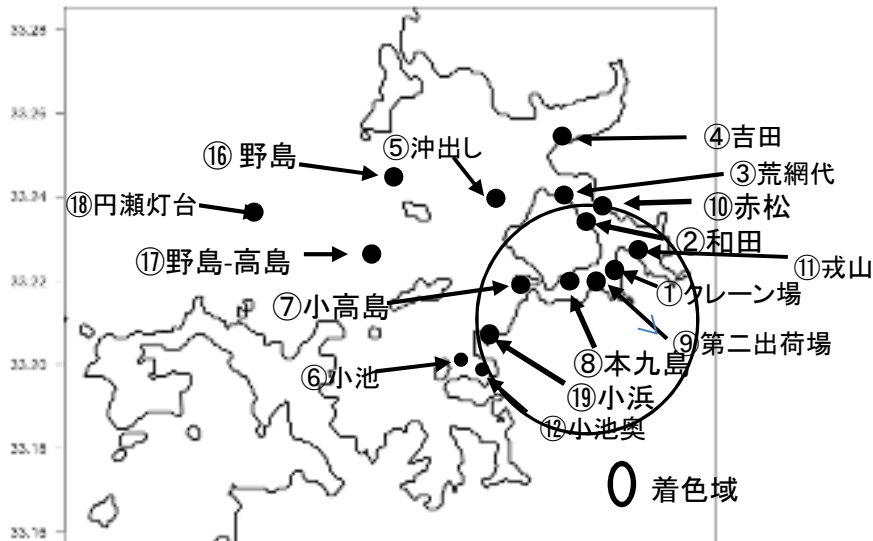


赤潮診断カード

受理年月日	平成30年6月30日		8:00~11:00 着色域有り				
調査者	宇和島漁協						
出現状況	発生日月	場所			発生範囲		
		宇和島湾			下記のとおり		
被害状況	- ブランクトン検査のため持込み						
種類	/地点番号	①	②	③	④	⑤	⑥
		クレーン場	和田	荒網代	吉田	沖出し	小池
		0.8m	1.3m	1.5m	1.4m	4.0m	1.8m
	珪藻類	428	0	0	100	0	0
	カレニア・ミキモトイ	6,000	2,500	2,350	2,100	266	7,400
	プロロセントラム・デンタタム	0	0	0	0	0	0
種類	/地点番号	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
		小高島	本九島	第二出荷場	赤松	戎山	小池奥
		0.7m	0m	1.0m	1.3m	1.0m	3.5m
	珪藻類	0	0	0	0	0	0
	カレニア・ミキモトイ	10,100	10,660	4,725	5,350	14,400	2,000
	プロロセントラム・デンタタム	0	0	0	0	0	650
種類	/地点番号	⑬	⑯	⑰	⑱	⑲	
		大福浦	野島	野島-高島間	円瀬灯台	小浜	
				6.0m	8.5m	0.3m	
	珪藻類			0	0	0	
	カレニア・ミキモトイ			77	55	28,400	
	プロロセントラム・デンタタム			0	0	0	
	単位はcells/ml						
指導状況	<p>1ml検鏡。 カレニア・ミキモトイが危険濃度を超えて確認されています。数値が低い地区でも、高濃度の水塊が通過して被害を起こすことがあるので、魚介類の管理には注意をお願いします。 <危険濃度> カレニア・ミキモトイ 1,000cells/ml プロロセントラム・デンタタム 赤潮を形成するが、魚介類への影響は無いとされる。</p>						



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000(地図画像)を複製したものである。(承認番号 平29情複 第1762号)
 本紙を第三者がさらに複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。